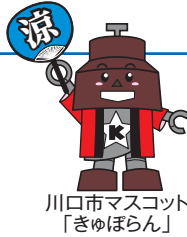


機器等	家庭などでの節電方法	削電効果
エアコン	・室温 28℃を心がける。 ・すだれやよしずなどで窓からの日差しを和らげる。 ・無理のない範囲でエアコンを消し、扇風機を使用する。	10% 10% 50%
冷蔵庫	・設定温度を「中」に、扉を開ける時間をできるだけ減らす。 ・食品を詰め込みすぎないようにする。(食品の傷みに注意)	2%
照明	・日中は不要な照明を消す。	5%
テレビ	・省エネモードに設定し、画面の輝度を下げる。 ・見るとき以外は消す。	2%
ジャー炊飯器	・早朝にタイマー機能で1日分まとめて炊いて、冷蔵庫や冷凍庫で保存する。	2%
待機電力	・リモコンの電源ではなく、本体の主電源を切る。 ・長時間使わない機器はコンセントからプラグを抜く。	2%

(資源エネルギー庁の資料を基に作成)

## 熱中症予防 5つのポイント



川口市マスコット「ぎゅぼらん」

- 1 小さな子どもや高齢者は上手にエアコンを**  
室内でも部屋の温度・湿度などに気を付けていないと熱中症の危険が。節電中でもエアコンを上手に使いましょう。
- 2 暑くなる日は要注意**  
猛暑日はもちろん、急に暑くなる日や湿度が高い日も要注意。エアコンの効いた屋内など早めに涼しいところに避難を。
- 3 水分をこまめに補給**  
のどが渇く前に水分を、汗をかいたら塩分も補給しましょう。寝る前にも水分補給を忘れずに！
- 4 おかしいな！？と思ったら病院へ**  
めまいや頭痛、吐き気など「おかしいな」と感じたら、涼しいところに避難し、医療機関に相談を。
- 5 周りの人にも気配りを**  
近所で声を掛け合うなど周りの人の体調にも気配りを。屋内外の行事などでは、気温や湿度、参加者の体調などに注意して。

## ●家庭などでの節電

電気製品の使い方方を少し工夫するだけで節電に効果的です。

節電は地球高温化防止につながるよ



川口市地球高温化防止キャラクター「クールン」

# 「かわぐち暑さ避難所」始めました 暑い夏を乗り切ろう！

節電は地球高温化防止や資源の節約につながり、お財布にもやさしい取り組みです。今年も無理せず、賢い節電と日ごとの熱中症予防で暑い夏を乗り切りましょう。また、9月末まで市内85カ所の公共施設を「暑さ避難所」として開放しています。ぜひご利用ください。

## ●熱中症にご注意を

湿度が高い日や、梅雨明けで急に暑くなる日は要注意です。室内や夜間でも熱中症は起こります。油断せず、正しい知識で熱中症を防ぎましょう。

## 公共施設を9月末まで開放！ 「かわぐち暑さ避難所」始めました

熱中症予防のため、9月末まで市内の公共施設を「かわぐち暑さ避難所」として開放しています。ぜひご利用ください

このポスターが目印！



### 「かわぐち暑さ避難所」 (85カ所)

- ・公民館・支所・駅連絡室
- ・スポーツセンター・図書館
- ・アートギャラリー アトリア
- ・市役所本庁舎・教育庁舎
- ・第二庁舎・鳩ヶ谷庁舎
- ・水道庁舎
- ・キューポ・ラ内各公共施設
- ・市民会館事務棟
- ・リサイクルプラザ
- ・総合文化センター リリア
- ・緑化センター 樹里安
- ・保健センター
- ・たたら荘 など

## ●市の公共施設での節電

今夏(7～9月)は、市施設全体で平成22年度比15%の節電に取り組みます。

### 全施設

- ・空調28℃の徹底・クールビズの実施(5～10月末まで)
- ・執務室や廊下などの照明減灯
- ・始業前と昼休み消灯(窓口などを除く)
- ・OA機器の省電力設定の徹底
- ・エレベーターの停止  
2基のうち1基 市役所本庁舎、鳩ヶ谷庁舎など  
3基のうち1基 キュポ・ラ本館棟

### 科学館

- ・プラネタリウム投影を休止(7月4・11・18日の15時の回)
- ・プラネタリウム内の空調機稼動時間を短縮(7・8月)

### グリーンセンター

- ・大噴水の稼動回数を削減(1日/5回から3回に)
- ・流水プールの火曜日休場

### オートレース場

- ・場内の車券発売エリアを縮小

※平成24年7～9月は市施設全体で平成22年度比で18.8%節電しました。

「節電」に関しての問い合わせ…環境総務課 ☎048-228-5376 FAX048-228-5322

「熱中症予防」「暑さ避難所」に関しての問い合わせ…保健センター ☎048-256-2022 FAX048-256-2023